

第4回 漢方生薬ソムリエ（初級）試験

試験問題

試験日程	: 平成 29 年 9 月 3 日
注意事項の説明	: 13:45～14:00 (15 分)
試験（筆記及び鑑定）	: 14:00～16:00 (120 分)
退席可能時間	: 15:00～15:45

受験上の注意

1. 試験問題冊子は監督者の指示があるまで開かないでください。
2. 問題冊子、筆記試験解答用紙、鑑定試験解答用紙、鑑定試験解答用下書き用紙、各 1 部ずつ配布します。
3. 試験開始前に解答用紙（筆記と鑑定の 2 種類）に氏名を正しく記入してください。
4. 試験開始後、直ちに問題冊子に落丁がないか確認してください。全 19 ページです。
5. 筆記試験問題の出題数は全部で 80 問です。解答用紙に正解の番号を記入してください。不鮮明なものは採点しません。
6. 鑑定試験は 1 人 10 分です。指示に従って場所を移動して鑑定試験を開始してください。
7. 鑑定試験の生薬は 20 種類です。解答の記入は鑑定試験時間後、着席してからでも結構です。
8. 試験問題、鑑定試験解答用下書き用紙はお持ち帰りください。
9. 試験中は監督者の指示に従って下さい。

設問の注意

1. 設問にある「日本薬局方」とは、「追補」を含め最新のものを指します。平成 29 年 8 月現在、第十七改正日本薬局方が公示されています。
2. 設問の解答は、日本薬局方に収載されている生薬の範囲内とします。
3. 日本薬局方の条文では、生薬名はカタカナで表記されますが、設問では漢字表記もあります。但し、生薬名の英語又はラテン語表記の知識を問う問題はこの限りではありません。



日本漢方生薬ソムリエ協会

Japan Kampo Shoyaku Sommelier Association

問（1）シソ科植物の特徴の説明文として適切でないものは何れか。

- ① 茎の断面は正方形の形をしている植物が多い。
- ② 葉は対生になっている。
- ③ 精油を含むため、植物は香気に富んでいる。
- ④ 4枚の花弁を有し、萼のない花である。
- ⑤ 花弁の形が唇状である。

問（2）ワシントン条約で保護されている薬用植物は何れか。

- ① *Saussurea lappa*
- ② *Rheum palmatum*
- ③ *Ephedra sinica*
- ④ *Glycyrrhiza uralensis*
- ⑤ *Crocus sativus*

問（3）次の生薬の中で、秦の始皇帝の命により渡航した徐福が日本にもたらしたとされる生薬は何れか。

- ① ケイヒ
- ② ウヤク
- ③ サンキライ
- ④ ボクソク
- ⑤ オウバク

問（4）次の薬用植物で秋期には地上部が見られないものは何れか。

- ① ウツボグサ
- ② ウスバサイシン
- ③ カラスビシャク
- ④ サラシナショウマ
- ⑤ ハシリドコロ

問（5）次に示す薬用植物のうち、合弁花植物は何れか。

- ① *Arctium lappa* L.
- ② *Crocus sativus* L.
- ③ *Crataegus cuneata* Siebold et Zucc.
- ④ *Smilax glabra* Roxb.
- ⑤ *Zanthoxylum piperitum* D.C.

問（6）薬用植物の *Lilium lancifolium* の説明で正しい記載を選べ。

- ① 薬用として使用されるが、食用では使用されない。
- ② 薬用・食用共に使用し、白色の花が特徴である。
- ③ ムカゴを有し橙黄色の花が特徴である。
- ④ ムカゴは無いが、花に斑点を有する特徴がある。
- ⑤ 栽培品は存在しない。

問（7）次の生薬の中でキク科に由来しないものはどれか一つ選べ。

- ① インチンコウ
- ② コウカ
- ③ ゴボウシ
- ④ ゼンコ
- ⑤ モッコウ

問（8）次に示す生薬の中で、一つだけ原植物が属する科が異なるものがある。何れか。

- ① Gambir
- ② Ipecac
- ③ Cornus Fruit
- ④ Gardenia Fruit
- ⑤ Uncaria Hook

問（9）生薬ラテン名で薬用部位が CORTEX である薬用植物は何れか。

- ① ボタンピ
- ② チンピ
- ③ ニガキ
- ④ ゲンチアナ
- ⑤ トウヒ

問（10）次の生薬の中に薬用部位が異なるものが一つある。何れか。

- ① 杏仁
- ② 桃仁
- ③ 檳榔子
- ④ 麻子仁
- ⑤ 薏苡仁

問 (11) 次の生薬のうち、薬用部位が同じものの組み合わせはどれか。一つ選べ。

- ① 黄精と黄連
- ② 升麻と天麻
- ③ 香附子と枸杞子
- ④ 甘草と益母草
- ⑤ 山薬と芍薬

問 (12) 生薬の薬用部位で果実ではない生薬を1つ選べ。

- ① *Cannabis sativa*
- ② *Foeniculum vulgare*
- ③ *Euodia ruticarpa*
- ④ *Forsythia suspensa*
- ⑤ *Zizyphus jujuba* var. *spinosa*

問 (13) 樸椒の原植物として日本薬局方に規定されていない植物は何れか。

- ① アベマキ
- ② ウラジロガシ
- ③ クヌギ
- ④ コナラ
- ⑤ ミズナラ

問 (14) コウイの原植物として不適切なものは何れか。

- ① イネ
- ② コムギ
- ④ キャッサバ
- ④ ジャガイモ
- ⑤ サツマイモ

問 (15) 日本薬局方に収載される甘草の原植物に関する記載で正しいのは何れか。

- ① *Glycyrrhiza uralensis* のみ
- ② *Glycyrrhiza uralensis* と *Glycyrrhiza glabra*
- ③ *Glycyrrhiza uralensis* と *Glycyrrhiza inflata*
- ④ *Glycyrrhiza glabra* と *Glycyrrhiza inflata*
- ⑤ *Glycyrrhiza uralensis* と *Glycyrrhiza glabra* と *Glycyrrhiza inflata*

問 (16) 日本薬局方に収載される附子の原植物に関する記載で正しいのは何れか。

- ① *Aconitum carmichaeli* のみ。
- ② *Aconitum japonicum* のみ。
- ③ *Aconitum kusnezoffii* のみ。
- ④ *Aconitum carmichaeli* と *Aconitum japonicum*。
- ⑤ *Aconitum japonicum* と *Aconitum kusnezoffii*。

問 (17) 山菜のギョウジャニンニクと間違えられやすい有毒植物の説明として間違っているものは何か。

- ① コルヒチンを含む
- ② 花の時期には葉がない
- ③ 以前はユリ科植物とされていた
- ④ 間違えて食すると死に至ることもある
- ⑤ 中部地方以北の山間部のやや湿った土地に生える

問 (18) 次の生薬の原植物において、花の色が紫色ではないものは何れか。

- ① オウゴン
- ② サフラン
- ③ サイコ
- ④ シコン
- ⑤ ブシ

問 (19) 次に示す生薬の原植物で、花の色が異なるものは何れか。

- ① *Cnidium officinale* Makino
- ② *Saposhnikovia divaricata* Schischkin
- ③ *Angelica dahurica* Bentham et Hooker filius ex Franchet et Savatier
- ④ *Angelica decursiva* Franchet et Savatier
- ⑤ *Angelica acutiloba* Kitagawa

問 (20) 日本薬局方に収載されている生薬の生薬ラテン名として誤っているものは何れか。

- ① *Uncariae Uncis cum Ramulus*
- ② *Hydrangeae Folium*
- ③ *Magnoliae Flos*
- ④ *Tribuli Fructus*
- ⑤ *Lithospermi Radix*

問 (21) 以下の生薬の中で、日本薬局方で性状に関して「僅かににおいがあり、味は初めなく、後にえぐくて苦い」とされているものはどれか。一つ選べ。

- ① PINELLIAE TUBER
- ② PLATYCODI RADIX
- ③ POLYGALAE RADIX
- ④ SENEGAE RADIX
- ⑤ AKEBIAE CAULIS

問 (22) 次の生薬の中で、口にしたとき、僅かに甘味を感じる生薬は何れか。

- ① オウゴン
- ② オンジ
- ③ シャクヤク
- ④ チモ
- ⑤ ボウコン

問 (23) 水抽出物を激しく振り混ぜると持続性のある微細な泡が生成する。この試験で陰性となる生薬は何れか。

- ① 茯苓
- ② 桔梗
- ③ セネガ
- ④ 柴胡
- ⑤ 遠志

問 (24) 滑石の基原について正しいものはどれか。一つ選べ。

- ① 本品は天然含水ケイ酸マグネシウムである。
- ② 本品は主として硫酸ナトリウム (Na_2SO_4) の十水和物である。
- ③ 本品は主として結晶水を含まない硫酸ナトリウム (Na_2SO_4) である。
- ④ 本品は天然の含水硫酸カルシウムで、組成はほぼ $\text{CaSO}_4 \cdot 2\text{H}_2\text{O}$ である。
- ⑤ 本品は鉱物であり、主として含水ケイ酸アルミニウム及び二酸化ケイ素からなる。

問 (25) 日本薬局方に「本品を乾燥したものは定量するとき、ストリキニーネ ($\text{C}_{21}\text{H}_{22}\text{N}_2\text{O}_2$: 334.41) 1.07%以上を含む。」と記載される生薬の原植物は何科に属するか。

- ① Loganiaceae
- ④ Ostreidae
- ② Rubiaceae
- ⑤ Ranunculaceae、
- ③ Salicaceae

問 (26) 次の説明文で、誤っているものは何れか。

- ① アロエはアントラキノン誘導体を含有し、緩下作用がある。
- ② ケンゴシはアントラキノン誘導体を含有し、瀉下作用がある。
- ③ ダイオウはアントラキノン誘導体を含有し、健胃作用がある。
- ④ センブリはスウェルチアマリンを始めとする配糖体を含むため苦味があり、健胃薬とされる。
- ⑤ リュウタンはスウェルチアマリンを始めとする配糖体を含むため苦味があり、健胃薬とされる。

問 (27) 共通点のある 4 種類の生薬を並べた。誤った組み合わせは何れか。

- ① 瀉下薬とする生薬 (大黄—センナ—決明子—アロエ)
- ② 修治することがある生薬 (黄耆—人參—甘草—地黄)
- ③ 木本植物に由来する生薬 (桜皮—牡丹皮—アカメガシワ—黄柏)
- ④ Iridoid 化合物を含有する生薬 (地黄—杜仲—肉蓯蓉—キササゲ)
- ⑤ ナス科植物に由来する生薬 (ベラドンナ—ロート根—トウガシ—地骨皮)

問 (28) 次の文章で内容が間違っているものを一つ選べ

- ① 日局「カンキョウ」は薬用部位を蒸した後に乾燥したものである。
- ② 日局「カンキョウ」は薬用部位を軽く湯通しした後に乾燥したものである。
- ③ 日局「ジオウ」は薬用部位を蒸した後に乾燥したものである。
- ④ 日局「コウジン」は薬用部位を蒸した後に乾燥したものである。
- ⑤ 日局「ニンジン」には薬用部位を軽く湯通しした後に乾燥したのものも含まれる。

問 (29) 次の生薬の中で、薬効の変化を目的として加工 (修治) されるものはどれか。

- ① FRITILALARIAE BULBUS
- ② ANGELICAE RADIX
- ③ RHEMANNIAE RADIX
- ④ CNIDII RHIZOMA
- ⑤ BUPRLEURI RADIX

問 (30) 次の文章で内容が間違っているものを一つ選べ

- ① 日局「シャクヤク」には軽く湯通ししたものがある。
- ② 一般に加熱加工すると生薬の性質は温性に傾く。
- ③ 一般に加熱加工すると生薬の色は濃くなる。
- ④ 一般に加熱加工すると揮発性成分が減少する。
- ⑤ 一般に加熱加工すると生薬は虫害を受けやすくなる。

問 (31) 次の生薬のうち、口にするとわずかながら塩辛みを感じるものは何れか。

- ① ADEPS SUILLUS
- ② DIGENEA
- ③ FEL URSI
- ④ OSTREAE TESTA
- ⑤ TRAGACANTHA

問 (32) 青酸配糖体を含有する生薬は何れか。

- ① ACONITI TUBER
- ② CYPERI RHIZOMA
- ③ PERSICAE SEMEN
- ④ PINELLIAE TUBER
- ⑤ RHEI RHIZOMA

問 (33) 総クルクミノイド含量が規定されている生薬の原植物は何れか。

- ① *Curcuma longa*
- ② *Curcuma aromatica*
- ③ *Curcuma zedoaria*
- ④ *Marsdenia cundurango*
- ⑤ *Jateorhiza columba*

問 (34) 日本薬局方における薄層クロマトグラフィーを用いた確認試験の記載において、誤っているものは何れか。

- ① シンイ：マグノフロリンのスポットを確認する
- ② ウコン：Rf 値 0.4 付近に黄色のスポットを確認する
- ③ センブリ：スウェルチアマリンのスポットを確認する
- ④ ニンドウ：クロロゲン酸とロガニンのスポットを確認する
- ⑤ タクシャ：標準溶液から得た 3 個のスポットの内の 1 個のスポットと色調及び Rf 値が等しいことを確認する

問 (35) 瀉下作用を示す生薬として、ダイオウでは (1：成分名) について含量規格が設定されているが、(2：生薬名) では、(1：成分名) と (3：成分名) の総量で含量規格が設定されている。1、2 及び 3 の組み合わせで正しいものは何れか。

- ① センノシド A アロエ センノシド B
- ② センノシド A センナ センノシド B
- ③ センノシド A センコツ センノシド B
- ④ センノシド A ケンゴシ センノシド B
- ⑤ センノシド A マシニン センノシド B

問 (36) ユウタンは非常に貴重な資源であり高価であることから異物の混入が懸念され、(成分1) や (成分2) との薄層クロマトグラフ法による純度試験が設定されている。

成分1 と成分2 の組み合わせで正しいものは何れか。

- | | | |
|---|----------------|--------|
| ① | タウロウルソデオキシコール酸 | ウシ胆汁粉末 |
| ② | ウルソデオキシコール酸 | ブタ胆汁粉末 |
| ③ | タウロウルソデオキシコール酸 | ブタ胆汁粉末 |
| ④ | グリココール酸ナトリウム | ウシ胆汁粉末 |
| ⑤ | グリココール酸ナトリウム | ブタ胆汁粉末 |

問 (37) 日本薬局方に「生薬の基原は適否の () とする。生薬の基原として、「その他同属植物」、「その他同属動物」、「その他近縁植物」及び「その他近縁動物」などと記載するものは、通例、同様の成分、薬効を有する生薬として用いられる原植物又は原動物をいう。」とある。() に入るべき用語は何れか。

- ① 判断基準
- ② 判定規格
- ③ 判定基準
- ④ 判別基準
- ⑤ 鑑定規格

問 (38) 日本薬局方生薬総則の記文で正しくないものはどれか一つ選べ。

- ① 生薬は虫害を防ぐため、適当な薫蒸剤を加えて保存することができる。
- ② 医薬品各条の生薬は、動植物の薬用とする部分、細胞内容物、分泌物、抽出物又は鉱物などである。
- ③ 生薬は、かび、昆虫又は他の動物による汚損物又は混在物及びその他の異物などをすべて除いたものであり、清潔かつ衛生的に取り扱う。
- ④ 生薬は、別に規定するもののほか、乾燥品を用いる。乾燥は、通例、60℃以下で行う。
- ⑤ 生薬に用いる容器は、別に規定するもののほか、密閉容器とする。

問 (39) 日本薬局方において、気密容器での保存が規定されているものはどれか一つ選べ。

- ① キョウカツ
- ② 焼セッコウ
- ③ ウコン末
- ④ ケイヒ
- ⑤ チンピ

問（40）日本薬局方で「本品の横切片を鏡検するとき、一次皮部及び内しょうには著しく細胞壁の厚い石細胞が認められ、道管部では大小の道管がほぼ階段状に配列する」と規定されている生薬は何れか。

- ① ケイヒ
- ② オウレン
- ③ ボウイ
- ④ コウボク
- ⑤ モクツウ

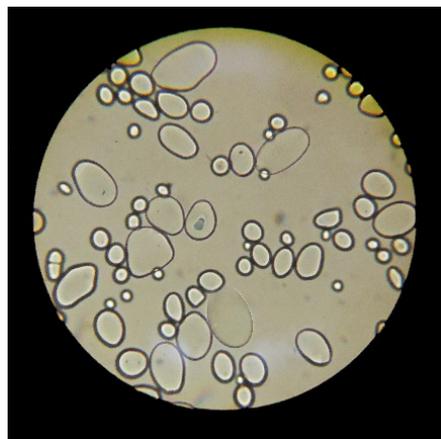
問（41）写真はある生薬の切片を顕微鏡（150倍）で観察したものである。この生薬はどれか。一つ選べ。

- ①淫羊藿
- ②ウワウルシ
- ③ゲンノショウコ
- ④車前草
- ⑤センナ



問（42）写真はデンプン末を顕微鏡（600倍）で観察したものである。このデンプン末の由来はどれか。一つ選べ。

- ①コムギ
- ②コメ
- ③トウモロコシ
- ④タピオカ
- ⑤バレイショ



問 (43) 日本薬局方における生薬に関連する記載で、正しくないものは何れか。

- ① 煎剤は、通例、一日量の生薬に常水 400～600mL を加え、30 分以上かけて半量を目安として煎じ、温時、布ごしする。
- ② チンキ剤は、通例、生薬をエタノール又はエタノールと精製水の混液で浸出して製した液状の製剤である。
- ③ 流エキス剤は、生薬の浸出液で、その 1 mL 中に生薬 1 g 中の可溶性成分を含むように製した液状の製剤である。
- ④ 浸剤及び煎剤は、いずれも生薬を、通例、常水で浸出して製した液状の製剤である。
- ⑤ 散剤は、通例、生薬を粗末から粗切の大きさとし、一日量又は一回量を紙又は布の袋に充てんした製剤である。

問 (44) 日本薬局方に記された「本品はマクサ(テングサ) *Gelidium elegans* Kuetzing、その他同属植物 (Gelidiaceae) 又は諸種紅藻類 (Rhodophyta) から得た粘液を () したものである。」の () 内に入るべき用語は何れか。

- ① 乾燥固化
- ② 凍結脱水
- ③ 凍結乾燥
- ④ 蒸発乾固
- ⑤ 煮詰めて乾燥

問 (45) 寒天の日本における主産地は何処か。

- ① 青森県
- ② 長野県
- ③ 山口県
- ④ 鹿児島県
- ⑤ 沖縄県

問 (46) ゴシュユ (呉茱萸) について間違っている説明はどれか。一つ選べ。

- ① 呉茱萸の実の採集時期は、熟して赤くなったときである
- ② 呉茱萸の木は江戸時代に大陸から輸入された
- ③ 日本にある呉茱萸はニセゴシュユである
- ④ 日本にある呉茱萸は雌株しかない
- ⑤ ゴシュユは、採取後 1 年以上経過したものをを用いる方が良いとされている。

問 (47) ミシマサイコの栽培に関する記述で正しいものはどれか。一つ選べ。

- ① 繁殖方法は主に株分けである。
- ② 土壌は粘土質でやや水はけの悪い場所が適している。
- ③ 一般的に地上部を数十センチ残して数回刈り込みを行う。
- ④ 植物体の背丈が高く雑草に強いので除草の心配はない。 (⑤は次ページ)

⑤ 根の収穫は初春が適している。

問 (48) 日本薬局方に「本品は定量するとき、換算した生薬の乾燥物に対し、総カプサイシン ((*E*)-カプサイシン及びジヒドロカプサイシン) 0.10%以上を含む。」と規定される生薬は何れか。

- ① サイシン
- ② トウガラシ
- ③ トウヒチンキ
- ④ トラガント
- ⑤ ユーカリ油

問 (49) 日本薬局方に「本品は()の根である。本品を乾燥したものは定量するとき、ヒオスチアミン ($C_{17}H_{23}NO_3$;289.37) 0.4%以上を含む。」とある()に入るべき植物は何れか。

- ① *Atropa belladonna* Linné
- ② *Hyoscyamus niger* Linné
- ③ *Scopolia carniolica* Jacquin
- ④ *Scopolia japonica* Maximowicz
- ⑤ *Scopolia parviflora* Nakai

問 (50) 日本薬局方に「本品は主として硫酸ナトリウム (Na_2SO_4) の十水和物である。本品を乾燥したものは定量するとき、硫酸ナトリウム (Na_2SO_4 ;142.04) 99.0%以上を含む。」と記載される生薬は何れか。

- ① アンソッコウ
- ② カッセキ
- ③ ジュウソウ
- ④ ボウショウ
- ⑤ ボレイ

問 (51) 日本薬局方に「本品は細長い円錐形を呈し、長さ 15～20 cm、径 0.7～1.5 cm である。外面は淡褐色で、根茎には密に輪節状の横じわがあり、褐色の毛状になった葉しよの残基を付けることがあり、根には多数の縦じわ及び細根の跡がある。」と記載される生薬は何れか。

- ① オウゴン
- ② キキョウ
- ③ タンジン
- ④ ボウフウ
- ⑤ ニンジン

問 (52) 写真は養蜂風景である。次の項目の中で医薬品として日本薬局方に収載されているものは何れか。

- ① 花粉
- ② 虫体
- ③ 巣から得られる樹脂様物質
- ④ 蜂蜜から得られる粘稠物質。
- ⑤ 頭部にある分泌腺から分泌される液体



問 (53) 写真の生薬と最も関連が深い日本薬局方収載生薬は何れか。

- ① センナ
- ② モッコウ
- ③ ケツメイシ
- ④ シャチュウ
- ⑤ アセンヤク



問 (54) 写真に示す薬用植物は何れの生薬の原植物か。

- ① NELUMBIS SEMEN
- ② CALUMBAE RADIX
- ③ NUPHARIS RHIZOMA
- ④ IMPERATAE RHIZOMA
- ⑤ CNIDII MONNIERIS FRUCTUS



問 (55) 写真に示す植物に由来する日本薬局方収載生薬の薬用部位はどこか。

- ① 果実
- ② 種子
- ③ 全草
- ④ 根
- ⑤ 根及び根茎



問 (56) 写真に示す薬用植物は何れか。

- ① *Cephaelis ipecacuanha* A. Richard
- ② *Lithospermum erythrorhizon* Siebold et Zuccarini
- ③ *Polygala tenuifolia* Willdenow
- ④ *Rehmannia glutinosa* Liboschitz
- ⑤ *Sesamum indicum* Linné



問 (57) 写真に示す植物を原植物とする生薬は何れか。

- ① Apricot Kernel
- ② Bearberry Leaf
- ③ Cinnamon Bark
- ④ Jujube Seed
- ⑤ Lindera Root



問 (58) 写真の植物はベトナムで栽培されている薬用植物である。何科に属するか。

- ① ASCLEPIADACEAE
- ② CARYOPHYLLACEAE
- ③ LAURACEAE
- ④ RHAMNACEAE
- ⑤ RUTACEAE



問 (59) 写真の植物はベトナムで栽培されている薬用植物である。植物名は何か。形態学的特徴から判断できる最も可能性が高いものを選べ。

- ① *Amomum xanthioides*
- ② *Curcuma aromatica*
- ③ *Curcuma longa*
- ④ *Curcuma zedoaria*
- ⑤ *Elettaria cardamomum*



問 (60) 写真に示す生薬は何れか。

- ① クジン
- ② ゲンジン
- ③ コウジン
- ④ シャジン
- ⑤ タンジン



問 (61) 写真に示す生薬は何れか。

- ① アセンヤク
- ② アラビアゴム
- ③ アンソッコウ
- ④ トラガント
- ⑤ ロジン



問 (62) ドラーゲンドルフ試薬は何を検出するために使用されるか。

- ① アルカロイド
- ② デンプン
- ③ 配糖体
- ④ サポニン
- ⑤ フェノール性水酸基

問 (63) 以下の 生薬 — 成分 — 薬理作用 の組み合わせのうち、正しくないものは何れか。

- ① 牡丹皮 — アトラクチロン — 血小板凝集抑制作用
- ② 附子 — アコニチン系アルカロイド — 鎮痛作用
- ③ 麻黄 — エフェドリン — 交感神経興奮作用
- ④ 桂皮 — ケイアルデヒド — 発汗解熱作用
- ⑤ 沢瀉 — アリソール類 — 利尿作用

問 (64) 日本薬局方に「本品は定量するとき、製法の項に規定した分量で製したエキス当たり、ペオニフロリン($C_{23}H_{28}O_{11}$:480.46) 9 ~ 36 mg、総アルカロイド[エフェドリン($C_{10}H_{15}NO$:165.23) 及びプソイドエフェドリン ($C_{10}H_{15}NO$:165.23)] 4~12mg, バイカリン ($C_{21}H_{18}O_{11}$:446.36) 54~162 mg 及びグリチルリチン酸 ($C_{42}H_{62}O_{16}$:822.93) 16~48 mg を含む」と規定される 18 種類の生薬が配合される漢方エキス剤は何れか。

- ① 麻黄湯
- ② 葛根湯
- ③ 小青龍湯
- ④ 防風通聖散
- ⑤ 補中益気湯

問 (65) 日本薬局方で含有量が規定されている生薬と化学成分の組み合わせのうち、誤っているものは何れか。

- ① 芍薬／ペオニフロリン
- ② 陳皮／ナリンジン
- ③ 釣藤鉤／ヒルスチン
- ④ 紫蘇葉／ペリラアルデヒド
- ⑤ クレオソート／グアヤコール

問 (66) マグノロール、ロスマリン酸およびギンゲロールの含有量が規定されている漢方エキス処方は何れか。

- ① 大建中湯
- ② 小青龍湯
- ③ 小柴胡湯
- ④ 半夏厚朴湯
- ⑤ 芍薬甘草湯

問 (67) 葛根湯を急性熱病に使用する際、桂皮の味はどのようなものが適切か。

- ① 甘味が感じられるもの
- ② 辛味が強いもの
- ③ 苦味が強いもの
- ④ 渋みが強いもの
- ⑤ 味が薄いもの

問 (68) 神農本草経における三品分類において下品に分類されるものはどれか。一つ選べ。

- ① 桂皮 ② 芍薬 ③ 桃仁
- ④ 茯苓 ⑤ 牡丹皮

問（69）写真に示す植物に由来する生薬が配合されない漢方処方はどれか。一つ選べ。

- ① 桂枝茯苓丸
- ② 小柴胡湯
- ③ 小青竜湯
- ④ 大柴胡湯
- ⑤ 当帰四逆加呉茱萸生姜湯



問（70）副腎皮質ホルモンの合成原料となりうる成分が含まれる生薬が配合される漢方処方は何れか。

- ① 葛根湯
- ② 真武湯
- ③ 大柴胡湯
- ④ 小柴胡湯
- ⑤ 牛車腎気丸

問（71）山薬や牛膝の良質品を産出する地方は何処か。

- ① 東北各省
- ② 広東・広西省
- ③ 河南省
- ④ 四川省
- ⑤ 福建省

問（72）5種類の生薬から構成される漢方処方で、菌類生薬が配合されるものは何れか。

- ① 真武湯
- ② 桂枝湯
- ③ 五苓散
- ④ 大柴胡湯
- ⑤ 小柴胡湯

問（73）次の組合せの内、小建中湯の構成生薬として正しいものを選べ。

- ① 桂皮、芍薬、甘草、生姜、大棗、葛根、麻黄
- ② 桂皮、芍薬、甘草、麻黄、乾姜、半夏、細辛、五味子
- ③ 人参、乾姜、山椒、膠飴
- ④ 桂皮、芍薬、甘草、生姜、大棗、膠飴
- ⑤ 桂皮、芍薬、甘草、生姜、大棗、当帰

問 (74) 「駆瘀血薬」に分類される生薬は何れか。

- ① マオウ
- ② ニンジン
- ③ ダイオウ
- ④ ブクリョウ
- ⑤ シンギ

問 (75) 次の副作用に関する記載のうち、正しくないものはどれか。一つ選べ。

- ① 麻黄はエフェドリンを含有しており、狭心症発作誘発、不整脈悪化、血圧上昇などの症状を発現することがあるため、高齢者に用いるとき注意が必要である。
- ② 附子はアコニチンを含有しており、動悸、しびれ、悪心、嘔気、嘔吐などの症状を発現することがあるため、陽証の者に用いるとき注意が必要である。
- ③ 細辛はアリストロキア酸を含有しており、慢性尿細管間質性腎炎などの腎障害や腎不全を引き起こすため、注意して用いる必要がある。
- ④ 甘草はグリチルリチン酸を含有しており、低カリウム血症、浮腫、脱力感などの症状を発現することがあるため、摂取量に注意して用いる必要がある。
- ⑤ 人参は人参サポニン類を含有しており、のぼせ、湿疹、皮膚炎の悪化などの症状を発現することがあるため、陽証、実証の者に用いるとき注意が必要である。

問 (76) 1709年(宝永6年)に刊行された貝原益軒の著作で、本草綱目の分類法に益軒独自の分類を加えて、1362種について由来、形状、利用などを記載した本草書はどれか。

- ① 大和本草
- ② 薬徴
- ③ 本草綱目啓蒙
- ④ 和剂局方
- ⑤ 和漢三才図会

問 (77) 湯本求真に影響を与えた和田啓十郎の著書はどれか一つ選べ。

- ① 本草綱目啓蒙
- ② 医界之鉄椎
- ③ 皇漢医学
- ④ 和漢薬考
- ⑤ 橘窓書影

問 (78) 次の生薬の中で六陳八新に含まれないものはどれか一つ選べ。

- ① ゴシュユ ② マオウ ③ キクカ
- ④ キジツ ⑤ サンショウ

問 (79) 煎じる際に先煎が推奨される生薬は何れか。

- ① 葛根
- ② 大黃
- ③ 半夏
- ④ 麻黄
- ⑤ 桂皮

問 (80) 右は証類本草の葛根の項目である。採集時期について初めて記載した本草書名は何か。

- ① 傷寒論
- ② 金匱要略
- ③ 名医別録
- ④ 神農本草經
- ⑤ 神農本草經集註

